

腎臓内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 当科における経皮的シャント血管形成術（以下シャント PTA）症例の検討

[研究機関] 北海道医療センター腎臓内科

[研究責任者] 北海道医療センター 腎臓内科医長 山村 剛

[研究の目的]

当科では 2010 年の 5 月より血液維持透析患者さんに対し本格的にシャント PTA を開始し、年間 50 件余りのシャント PTA を行ってきています。そこで、当科で実施したシャント PTA についてその部位、開存期間、再狭窄の有無、等について後ろ向きに検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

慢性腎不全で血液透析を受けている患者さんで、平成 22 年 5 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日の間にシャント狭窄の治療を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、シャント PTA での画像検査、検査で使用した器具

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市西区山の手 5 条 7 丁目 1 - 1

北海道医療センター腎臓内科 担当医師 山村 剛

電話 011-611-8111 FAX 011-611-5820